

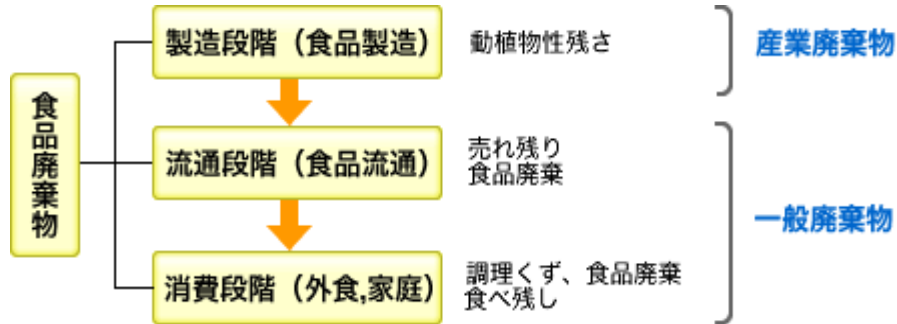
テーマ：食品廃棄物とその処理について

第1章

1-1 研究目的

未利用の食品廃棄物の有効利用→循環型社会の実現

1-2 食品廃棄物とは



(出展社団法人 日本乳業協会ホームページ)

1-3 食品廃棄物の増加による影響

- ・環境負荷…ダイオキシン問題、有機物循環の途絶
- ・処理費用の増加…処分、再生利用にかかるコスト

第2章

2-1 食品廃棄物の現状

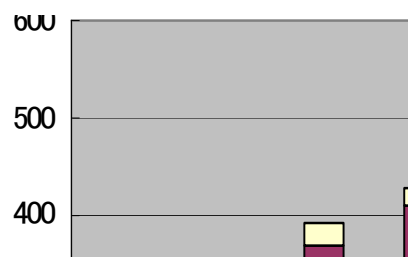
《平成17年 食品廃棄物の排出と処理》

	年間発生量(万t)	再生利用	再生利
食品製造業	495	422	81%
食品卸売業	74	51	61%
食品小売業	263	103	31%
外食産業	304	91	21%
食品産業合	1136	667	53%
一般家庭	1054.4	30	3%
食品廃棄物	2190.4	697	32%

- ・家庭からの発生量は全体の5割を占める
- ・製造業、卸売業の再生利用実施率が高い
- ・外食産業、一般家庭の再生利用実施率は低い
- ・国民一人あたり170kg以上

《平成16年 食品廃棄物の用途別再生利用》

	再生利用(万t)	肥料化
食品製造業	304	
食品卸売業	24	
食品小売業	57	
外食産業	37	
食品産業合	420	



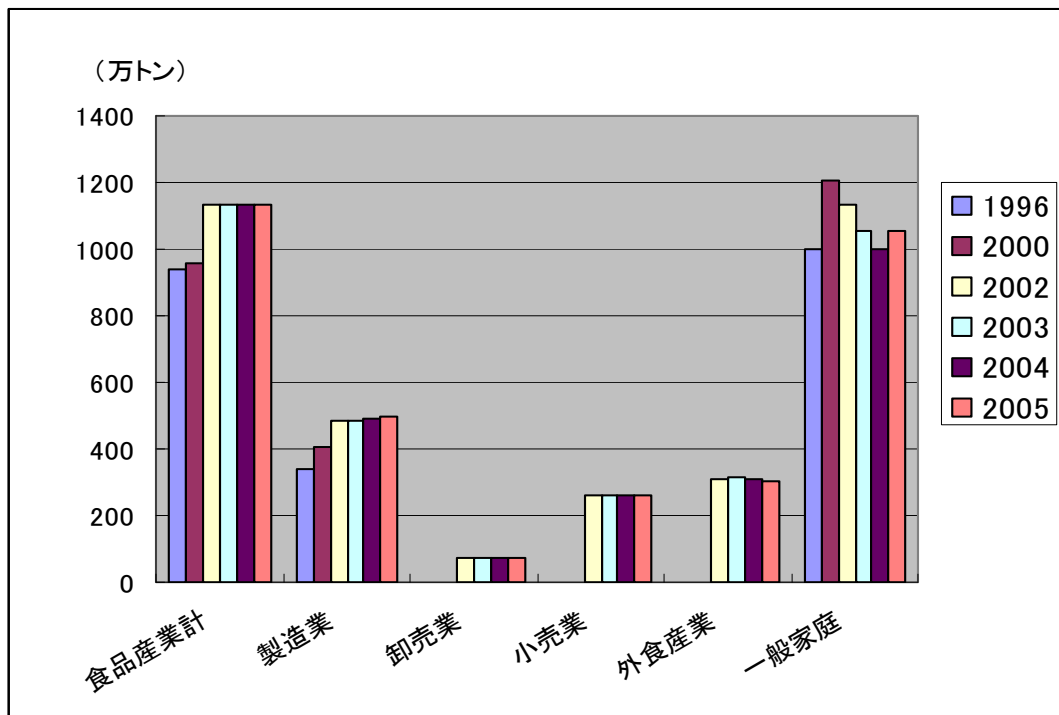
《平成 17 年 国内総廃棄物に占める食品廃棄物の発生量》

	国内廃棄物発生	食品廃棄物発生量占有率
一般廃棄物	5273	1695.4 32%
産業廃棄物	42200	
合計	47473	(万トン)

・一般廃棄物の 3 割が食品廃棄物

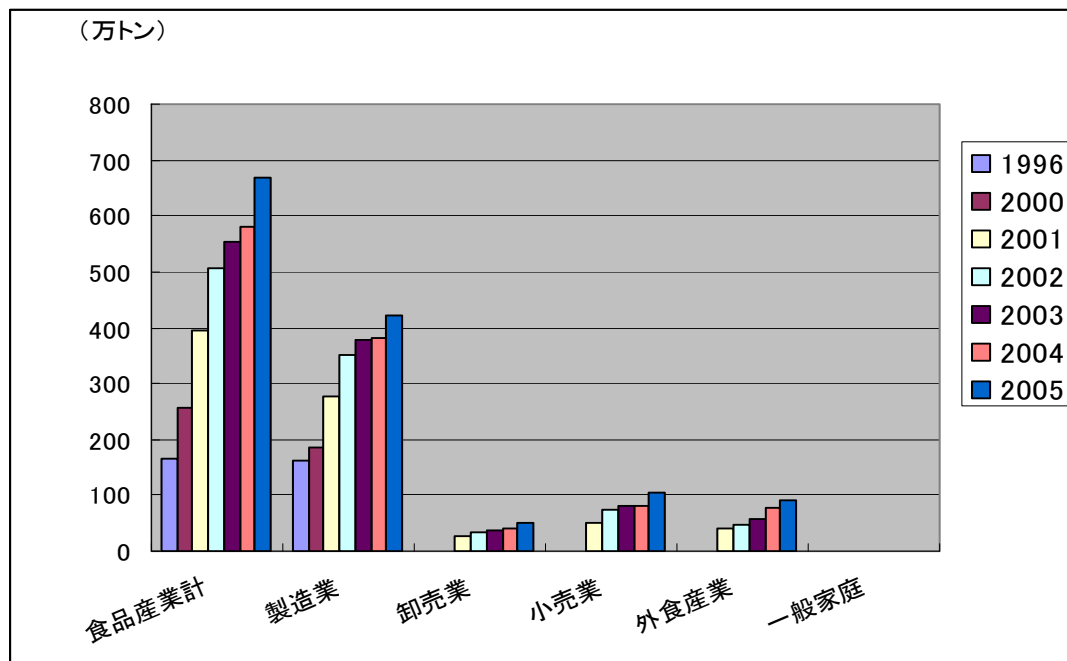
2-2 食品廃棄物の量的推移

《食品廃棄物の年間発生量の推移》



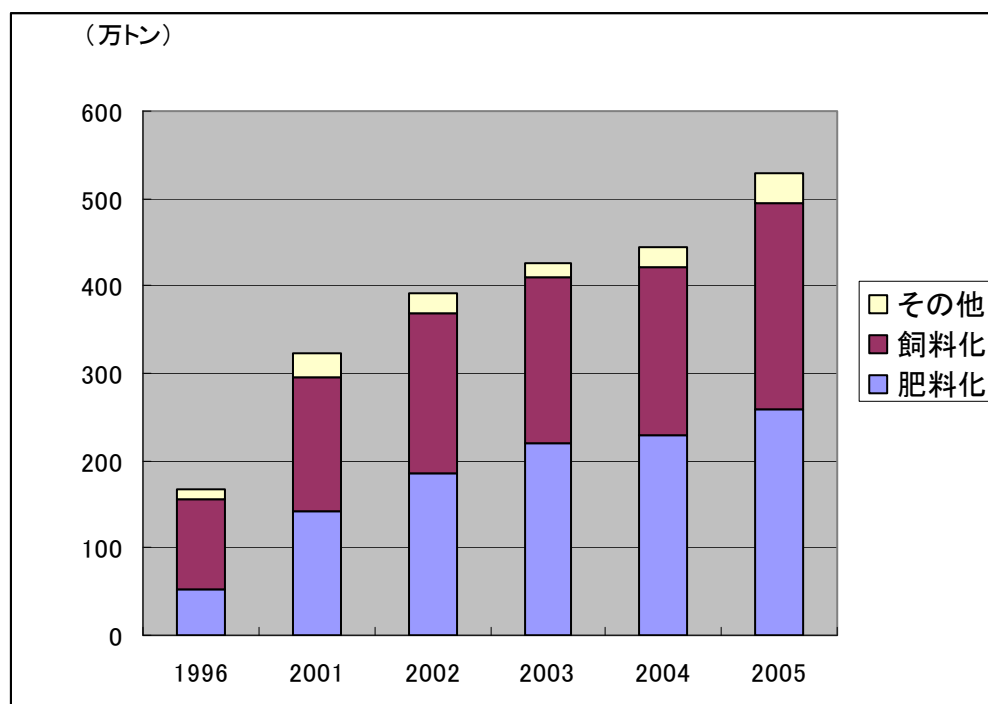
・食品産業計の発生量は 10 年で 1.8 割増。ここ数年は横ばい

《食品廃棄物の再生利用量の推移》



- ・どの産業とも飛躍的に伸びている
- ・家庭での再生利用はデータが乏しい

《用途別再生利用の推移》



- ・ほとんどが肥料化、飼料化に用いられている

参考) 環境省HP <http://www.env.go.jp/index.html>

食品廃棄の現状と課題 <http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/research/staff/kado/06ch9.pdf>

「食品廃棄物の再生利用を 畜産用飼料で循環型社会」 共同通信社 2007.1.24